



ecoecoさん

100%自然エネルギーの  
電力は購入できますか？

ベストアンサーに選ばれた回答



energy\_changeさん

日本ではまだ制度的に難しいのですが、グリーン電力証書(※1)を活用して100%自然エネルギーの電力を購入できるサービスならあります。

補足：GREENaの電力会社の切り替えは、WEBサイト上で数分で完了するようです。

## GREENa電力サービス「グリーンナでんき」

日本で初めて(※2) 100%自然エネルギーのプランを実現！

現状の制度では、FITを利用した再エネ由来の電気はいちど発電事業者から送電会社へ買い取られます。その後電力取引市場に出される時点で、再エネ以外の電気と混ざった状態になっているため、小売電気事業者は「自然エネルギー由来だけの電気」を買い取ることができません。ですがグリーン電力証書を用いると、自然エネルギーによって発電された電力と同等の電力を使用していることになるのです。グリーンナでんきの「GREENa RE100プラン」では、この仕組みを活用しています。

### GREENa RE100プラン

100%自然エネルギー



自然エネルギー(FIT電気)とグリーン電力証書を活用。  
CO<sub>2</sub>排出係数ゼロ(※3)。日本で初めての(※2) 100%  
自然エネルギー電力プラン。

# GREENa

自然エネルギーと生きていく。

お申込み・お見積り・お問い合わせはウェブサイトから

グリーンナでんき

検索

<https://ne-greena.jp/>

※1 自然エネルギーによって発電された電力には、電力そのものの価値のほかに、環境にやさしい特別な価値、つまり「環境価値」があると考えられています。「グリーン電力」とは、この環境価値の表現であり、第三者機関の認証を得て「グリーン電力証書」という形で取引することができます。

※2 使用電力の全量にグリーン電力証書を活用している家庭用電力プランを対象に調査(平成29年2月1日現在:ネクストエナジー・アンド・リソース株式会社調べ)

※3 ネクストエナジー・アンド・リソース株式会社の電力事業が、地球温暖化対策の推進に関する法律(平成10年法律第117号)に基づく二酸化炭素排出係数(調整後排出係数)について、平成28年度実績でゼロとなることを約束するものです

その他の回答



natural100%さん

グリーン電力証書を活用しているのが「グリーンナでんき」です。どの発電所の証書を購入するかは申し込み時にリストから選ぶことができます。ちなみに私は地元の太陽光発電所にしました。

# 企業が変われば社会が変わる！ サステナブルな 社会のために すべき選択

日本はいま、私たち国民がどのようなエネルギーを選ぶかによって、未来が大きく変わる重要な時期。一足先にグリーン電力に切り替えている英国発自然派コスメブランドLUSHと、「GREENa」を立ち上げたネクストエナジー・アンド・リソースの事業責任者に、電力の選択方法への想いと広がりについて、お話を聞きました。

Photo: Takahiro Ujita, text: Mikako Hirose



昨年、LUSH店舗では「電気の原材料を選ぶ！エネルギーキャンペーン」が行われた。

## TALK MEMBER



株式会社  
ラッシュジャパン  
中多裕幸さん



ネクストエナジー・  
アンド・リソース  
株式会社  
津崎荘平さん

## 電力も、価格以外の 価値を見つめ直す時代へ

中多：初めてお会いしたのは、「電力小売り全面自由化」がスタートする前の2015年でした。それから1年以上経ち、日本のエネルギー環境は大きく様変わりしました。

津崎：LUSHさんはお会いした頃すでに、工場で使用する電気を新電力にスイッチされ、店舗で使用する電力について真剣に模索されていましたよね。

中多：持続可能な社会の実現を目指して活動しているLUSHにとって、サステナビリティは最優先事項です。私たちが作る商品はすべてこのようなエシカル（倫理的）な視点で原材料を選んでいきますから、当然同じように電力の原材料（発電方式）にもこだわりたいんです。

津崎：実際、消費者の方々からするとわかりにくい部分が多々多いようですね。

中多：本当にその通りです。津崎さんにお会いしたおかげでLUSHでも、去年8月から池袋駅前店など2店舗をグリーン電力へパワーシフトできました。今レジ奥の壁に「グリーン電力証書」を飾っています。



池袋駅前店と静岡駅前店では、店舗オープン時からグリーンでんきを使用している。

津崎：LUSHさんがお客様との最大のタッチポイントである店舗でグリーン電力を選ばれたことは、電力の切り替えに関心を持つきっかけになりますね。

中多：「グリーン電力証書」を見られたお客様から「グリーン電力って何ですか？」という質問をよく受けるようになりました。そろそろ多くの方が値段の安さだけでなく、環境付加価値のある電力への切り替えを真剣に考え始めている頃ではないでしょうか。

津崎：その波は確実にきています。でも、無関心層はまだ6、7割いるとも言われています。経産省が行った電力小売自由化についてのWEB調査では、電気を選ぶ基準では「料金の安さ」をあげる人が半数近いという結果でした。料金が安い、安いといっても、たくさん電気を消費されるご家庭でない限り、そこまで大

きな差は無いんですけどね。

中多：グリーン電力が持つ環境価値に対してお金を払うのは、日本の未来への投資ではないでしょうか。電力の契約先を変えても、今まで使っている送電網（電力ネットワーク）から家に電気が届くわけで、電力会社やプランによって受け取る電気の品質が違うということはありませんね。

## 社会を変えるための、 それぞれの役割

津崎：LUSHさんでは従業員1700名の一人ひとりのみなさんが、グリーン電力が持つ環境価値をかなり深く理解されているようですね。

中多：はい。グリーン電力について社内で勉強会を数回に渡って開いておりますし、店舗の電力をネクストエナジーさんの電力に変えてから、該当店舗のスタッフの意識がさらに高まりました。店頭でお客様と会話をしている際に、電力を使っている従業員がしっかり説明できなくてはいけませんからね。私たちは企業という特性上、一般の消費者の方々よりも情報が集めやすい立場にあります。グリーン電力の価値についてもお客様とシェアし、自然エネルギー普及に貢献していくことが私たちのミッションですね。

津崎：素晴らしいですね。私たちはGREENaのサービスをより向上させることで、グリーン電力を選ぶことが当たり前の社会にしていきたいと思っています。